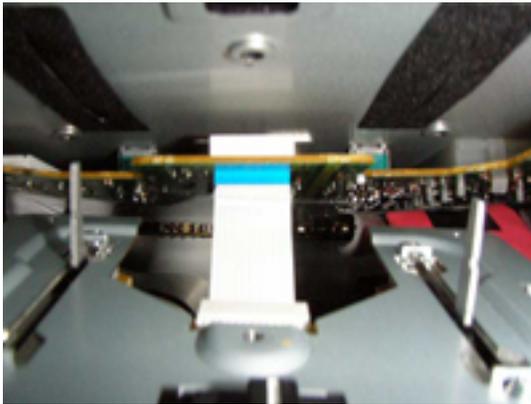


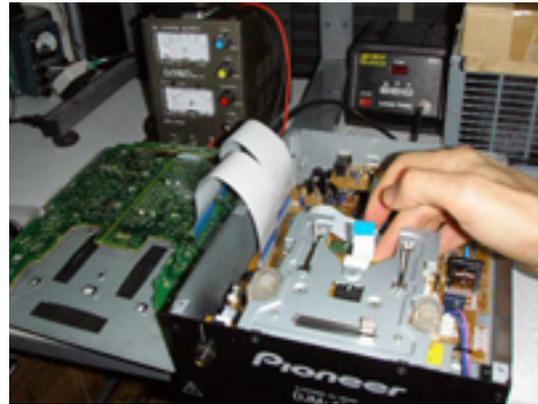
INNOBENDER FOR PIONEER DJM-400

メーカー/モデル : Pioneer DJM-400
インプット (IF) またはクロスフェーダー (CF) : CF
アダプター : 3 pin small
フィット : custom good
元のフェーダーカーブと同じ位置 : 12:00
notes : 絶縁を施す必要があります
innofader model : Innobender

- 1) 必ずミキサー本体の電源は OFF にした状態で取り付けを開始して下さい。
- 2) 基盤同士が触れますと故障の原因となります。Innofader 本体の基盤裏には絶縁保護カバーが付いておりますが取り付け時には細心のご注意をお願い致します。



- 3) DJM-400 トッププレート表面のネジとノブを外します。静かに持ち上げフラットケーブルを外して下さい。



- 4) センターのフラットケーブルを外した後、トッププレートは左サイドへ避けて下さい。



- 5) 手前のネジ 2 箇所を抜く事でフェーダー ユニット基盤が外れ、上部 2 箇所のネジでフェーダーユニット取り外しとなります。

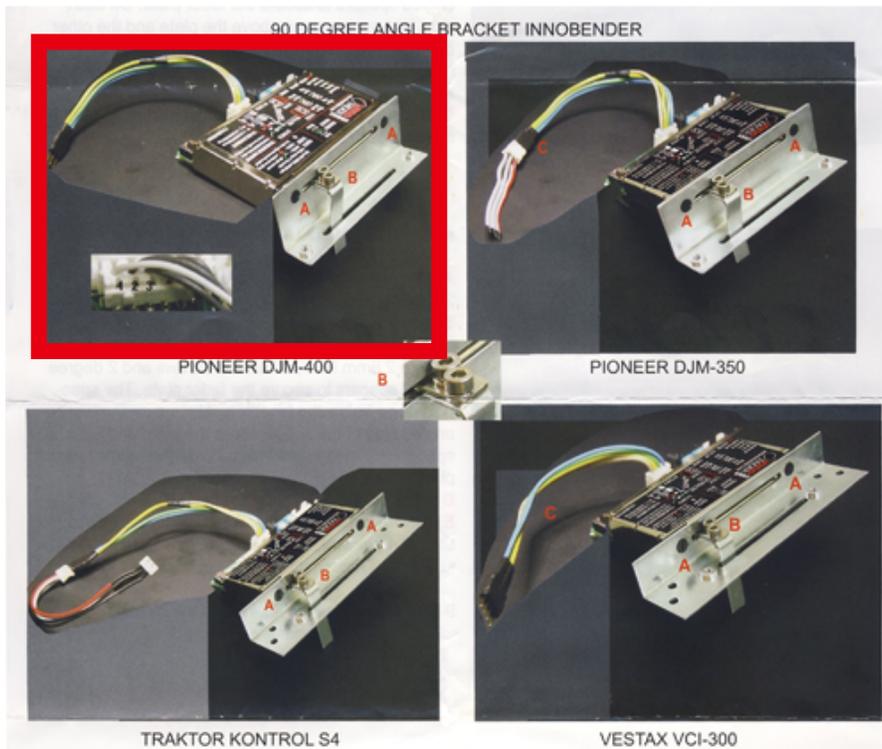
ご注意！！
手前ネジを外す際にはフェーダーユニット基盤が落下しない様にご注意ください。



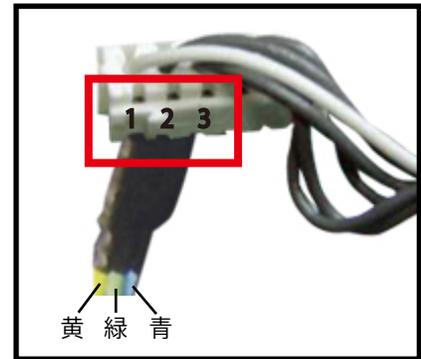
- 6) インシュレーターカードをはさみ込み、「S4・VCI-300 用アダプタープレート」をインシュレートネジで取り付けして下さい。



- 7) 「S4・VCI-300 用ステム」をステム装着用ネジとワッシャーを使用して取り付けして下さい。(六角レンチ 2mm をご用意下さい)



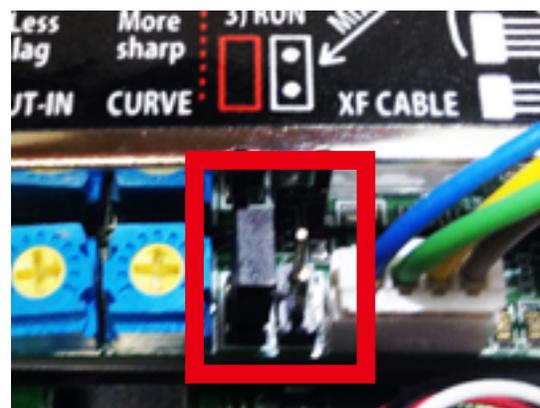
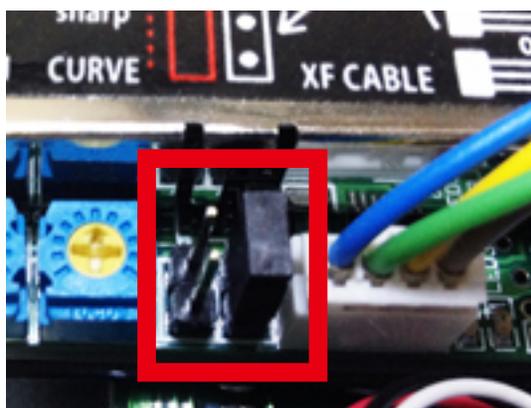
8) 付属品の中より「3ピン・スモールケーブル」を取り出し、Innofader 基盤部分の J2 ドックへ差し込みます。もう片方のコネクタをミキサー本体のコネクタと接続して下さい。



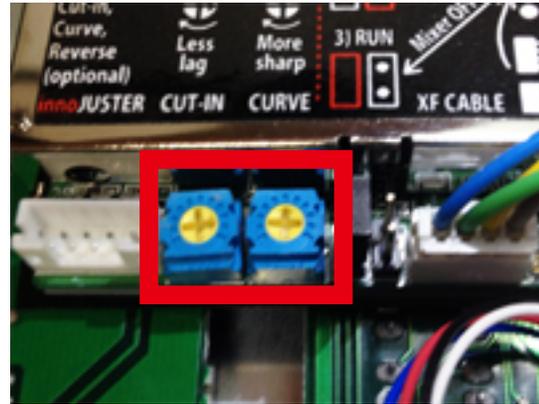
DJM-400 本体のピン差し込み箇所



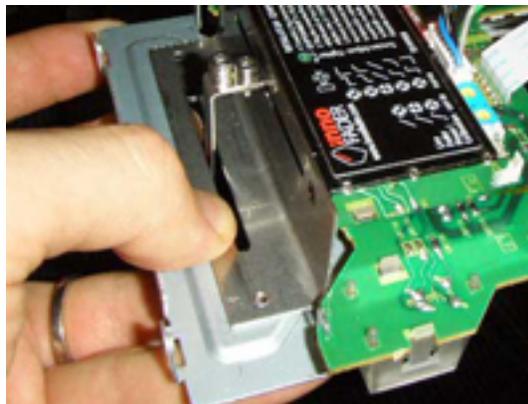
9) 両端のコネクタを接続したら接続チェックを行います。ミキサーの電源を入れて下さい。(電源を入れたら基盤等に手を触れないようにお気をつけください) コネクタが逆に接続されているとランプが赤くつきます、本体電源を切り接続し直して下さい。正しく接続されると緑のランプが光ります。



10) ミキサー電源を切り、ジャンパー・ピンを「TEST」(デフォルト/右ピン)から「RUN」(左ピン)へキャップを差し替えて下さい。



- 11) フェーダーを中央に移動しテンション調節窓とネジ位置を合わせ、付属のドライバーを使用して好みの重さにテンション調節して下さい。青と黄色の部分で好みのカットインとフェーダーカーブに調節して下さい。



- 12) 全ての設定が終了したら Innofader をフェーダーユニット基盤にマウントし、元通りに組直せば完成です！

使用するパーツはこちらよりご確認ください

http://www.stokyo.com/jpn/dl/inofader_contents.pdf

その他、お取付けに関してご不明な点やご質問がございましたら弊社サポートまでご連絡下さい。

support@stokyo.com